



車内の金城学院大学

65限目

「コミュニティ福祉論」

8/9(土)・9/13(土)
オープンキャンパス開催!

KINJO GAKUIN
since 1889

125th



「牛乳配達で地域を守る?」

〔見守りネットワーク〕

現在、ひとり暮らしの高齢者や、ひとりで子育ての悩みを抱える親など、社会的に孤立する人々が増え、国や自治体では様々な対策が講じられています。そのひとつが「見守りネットワーク」。例えば、牛乳や新聞の配達員の方が、その受け取り状況から高齢者の安否を確認したり、近隣住民が、雨戸が閉ざされたままの家や、夜間も子どもだけで過ごしている家などを常に気に掛け、異変に気付けばすぐに社会福祉協議会などに相談する取り組みです。これらは「コミュニティソーシャルワーク」と呼ばれる支援方法で、ソーシャルワーカーが民間事業者や地域住民に働きかけ、地域全体で相互に見守り、支え合う結びつきをつくろうとするものです。ソーシャルワーカーとは、このような活動を通じて、地域コミュニティに支え合いの力を持たせることも重要な役割なのです。

地域と人をつなぎ、優しい社会をつくる。それが人間科学部 コミュニティ福祉学科。

強く、優しく。



金城学院大学